

# 資料集・昭和期の都市労働者

【大阪：釜ヶ崎・日雇】《図書資料編》



屋内求人状況(1976年)

▶第II期《戦後編後期》《逐次刊行物編》など予定

## 第I期 [全18巻+別冊[解説]1]

限定  
80セット

●第1回配本(戦前期編)  
全8巻(第1巻～第8巻)

大正14(1925)年～昭和19(1944)年  
セット1:全4巻◆揃価72,000円(税込79,200円) (ISBN978-4-86364-498-4)  
セット2:全4巻◆揃価72,000円(税込79,200円) (ISBN978-4-86364-499-1)

●第2回配本(戦後編前期)  
全10巻(第9巻～第18巻)+別冊[解説]1

昭和21(1946)年～昭和48(1973)年  
セット1:全5巻◆揃価90,000円(税込99,000円) (ISBN978-4-86364-529-5)  
セット2:全5巻+別冊1◆揃価98,000円(税込107,800円) (ISBN978-4-86364-530-1)  
A5判上製/総ページ:約8,200ページ

【監修・解説】

吉村智博(大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員)

原口剛(神戸大学大学院人文学研究科准教授)

【監修】

白波瀬達也(関西学院大学人間福祉学部准教授)

櫻田和也(大阪市立大学都市研究プラザ特任講師)

## 資料集・昭和期の都市労働者1

【東京：日雇・浮浪者】

●A5判上製  
●全25巻+別冊[解説]1  
●全巻揃価:380,000円(税込418,000円)  
●総ページ:約1万1000頁  
[解説] 本田豊・岩田正美

●第1回配本(全10巻):昭和2年～31年  
総ページ:約4,200頁 揃価150,000円(税込165,000円)  
ISBN4-87742-829-1 C3330  
●第2回配本(全9巻):昭和32年～41年①  
総ページ:約3,800頁 揃価135,000円(税込148,500円)  
ISBN978-4-87742-840-2 C3330  
●第3回配本(全6巻+別冊[解説]1):昭和41年②～63年  
総ページ:約3,000頁 揃価95,000円(税込104,500円)  
ISBN978-4-87742-850-1 C3330

### 関連既刊書

## 東京大学社会科学研究所蔵「糸井文庫」シリーズ

【戦前期職業行政基本資料コレクション】

### 文書・図書資料編1

「労働事情1 調査史資料」  
大正8(1919)年～昭和15(1940)年  
全18巻+別冊1  
総ページ:約7200頁 体裁:A5判上製

●第1回配本 (ISBN978-4-86364-055-9C3336)  
全9巻(第1巻～第9巻)  
揃価160,000円(税込176,000円)  
●第2回配本 (ISBN978-4-86364-065-8C3336)  
全9巻+別冊1(第10巻～第18巻)  
揃価180,000円(税込198,000円)

### 文書・図書資料編2

「労働事情2 労働諸相」  
[女工・労働移動・在日朝鮮人労働者・賃金]  
全22巻  
総ページ:約1万1000頁 体裁:A5判上製

●第1回配本 (ISBN978-4-86364-115-0C3336)  
全11巻(第1巻～第11巻)  
揃価230,000円(税込253,000円)  
●第2回配本 (ISBN978-4-86364-116-7C3336)  
全11巻(第12巻～第22巻)  
揃価230,000円(税込253,000円)

### 文書・図書資料編3

「日雇・失業対策史資料」  
全31巻+別冊1  
総ページ:約1万3700頁 体裁:A5判上製

●第1回配本 (ISBN978-4-86364-117-4C3336)  
全11巻(第1巻～第11巻)  
揃価230,000円(税込253,000円)  
●第2回配本 (ISBN978-4-86364-118-1C3336)  
全11巻(第12巻～第22巻)  
揃価230,000円(税込253,000円)  
●第3回配本 (ISBN978-4-86364-119-8C3336)  
全9巻+別冊1(第23巻～第31巻)  
揃価200,000円(税込220,000円)

監修・解説 ●加瀬和俊  
(東京大学名誉教授)

対象研究領域 社会政策・労働政策、労働経済、経済史、経営史、社会経済、社会福祉、社会学、日本近現代史、行政学、教育学など

【発行】ご注文・お問合せ先

## 近現代資料刊行会

〒160-0004  
東京都新宿区四谷3-1 ミカドビル  
TEL03-5369-3832  
FAX03-3358-3217  
E-mail:mail@kingendai.com  
http://www.kingendai.com

[ホームページ]



2021/3/500

# 資料集・昭和期の都市労働者

大阪：釜ヶ崎・日雇  
《図書資料編》

## 第I期 [全18巻+別冊[解説]1]

●第1回配本(戦前期編)  
全8巻(第1巻～第8巻)

大正14(1925)年～昭和19(1944)年  
セット1:全4巻◆揃価72,000円(税込79,200円) (ISBN978-4-86364-498-4)  
セット2:全4巻◆揃価72,000円(税込79,200円) (ISBN978-4-86364-499-1)

●第2回配本(戦後編前期)  
全10巻(第9巻～第18巻)+別冊[解説]1

昭和21(1946)年～昭和48(1973)年  
セット1:全5巻◆揃価90,000円(税込99,000円) (ISBN978-4-86364-529-5)  
セット2:全5巻+別冊1  
◆揃価98,000円(税込107,800円) (ISBN978-4-86364-530-1)  
A5判上製/総ページ:約8,200ページ

【監修・解説】

吉村智博  
(大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員)

原口剛  
(神戸大学大学院人文学研究科准教授)

【監修】

白波瀬達也  
(関西学院大学人間福祉学部准教授)

櫻田和也  
(大阪市立大学都市研究プラザ特任講師)

●対象研究領域

社会政策・労働政策、労働経済、日本経済史、社会福祉、社会学、日本近現代史、行政学など

東京山谷、横浜寿町、名古屋笹島と並ぶ「四大寄せ場」の一つ  
「地図にない日雇の町」——釜ヶ崎  
戦後復興から70年万博に向かう都市大阪、労働力のプールとして改変される町  
暴動、台頭する労働運動、爆発する労働者の声と  
実践が生み出す想像しえない闘争空間  
時代と社会と格闘した無数の名もなきに  
日雇労働者の生きた証



「社会の総寄せ場化」に直面する現代日本へ  
「釜ヶ崎」が提起する未完の問い

限定  
80セット  
2021年3月  
第1期完結

近現代資料刊行会